

**令和 2 年度 第 3 回  
富士見市障害者市施策推進協議会議事録**

<b>日 時</b>	令和 3 年 3 月 2 4 日 (水)		開会	午前 1 0 時 0 0 分		
			閉会	午前 1 1 時 1 5 分		
<b>場 所</b>	市民福祉活動センターぱれっと					
<b>出 席 者</b>	委 員	小菅委員	田嶋委員	朝倉委員	阿部委員	小川委員
		○	○	○	欠	欠
		木内委員	木根渕委員	小寺委員	斉藤委員	瀬尾委員
		欠	○	○	欠	○
		橋本委員	藤山委員	古川委員	星野委員	細野委員
		○	○	○	○	欠
		三川委員	山道委員	横山委員		
	○	○	欠			
事 務 局	障がい福祉課 益子課長、水口副課長、谷沢係長、三浦係長、石黒係長、池田主任					
<b>公 開 ・ 非 公 開</b>	公開 (傍聴者なし)					
<b>議 題</b>	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 特別支援学校の卒業後の進路について (2) 障害者差別に関する報告事項 ① 障害者差別に関する相談状況 ② あいサポート運動について (3) 第 5 期富士見市障がい者支援計画の策定について ① パブリックコメントの結果 4. 部会報告 5. その他 (1) 委員の任期について 6. 閉会					

議事内容

事務局	1. 開会
会長	2. 会長あいさつ
	季節は春を迎えたが、新型コロナウイルス感染症の流行に対する予断を許さない状況なため、健康に留意されたい。
会長	3. 議題
	(1) 特別支援学校の卒業後の進路について
	高校3年生の進路について、7月29日に関係機関(学校・事業所・市)が集まり会議を開催。本人・家庭の希望
	・富士見特別支援学校
	3人⇒生活介護2人、就労継続支援1人。(市内と三芳町)
	・所沢おおぞら支援学校
	7人⇒一般就労1人、生活介護2人、就労移行2人、就労継続支援2人。(川越市、市内、三芳町) --
	・生活介護事業所が増えてきた。受入れに余裕が生じてきた。就労支援センター等とも協力しフォローアップにも務める。
事務局	(2) 障害者差別に関する報告事項
事務局	① 障害者差別に関する相談状況
	・令和元・2年度における障害者差別に関する相談は、障がい福祉課および機関相談支援センターともに無し。
	・昨夏に実施したアンケートでは、7割は差別を受けたことがないと回答があったものの、3割は、差別をうけたことがあるとのことだった。今後も啓発に努める。
事務局	② あいサポート運動について
	資料に沿って事務局から説明。
	・あいサポーター研修についての実績報告。
	新型コロナウイルス感染症により研修ができない期間が続いたが、リモートを取り入れることにより、団体研修が進み、認定団体を増やすことができた。
事務局	② 12月5日(土曜)に開催したあいサポートイベントの事業報告

委員	資料に沿って、事務局が説明 あいサポート運動については、全国規模で進めるべきもの と思う。
委員	コロナ禍によりリモート研修を取り入れたため、広くPRし ている。障がい当事者の講和が重要なため、当事者の参加も 呼び掛けてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の第一生命の支所2か所から、積極的に受講の申し出 があり、認定団体となった。</li> <li>・職員向けとしては、新入職員研修と、現任職員研修とあり、 今後も継続して取り組んでいく。</li> <li>・以前に、協議会の中で契約時の代筆支援の話があったた め、第一生命に確認したところ、まずは家族、次に介助者、 代筆する関係者がいない場合は社員が行うとのことであっ た。</li> </ul>
事務局	<p>(2) 第5期富士見市障がい者支援計画の策定について</p> <p>①パブリックコメントの結果</p> <p>資料に沿って事務局から説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5期支援計画は、71施策を基本にして推進していく。</li> <li>・2月1日(月曜)から1か月間実施し、6人から12件の 意見提出があった。そのうち、意見を反映、案を修正したも のは1件あり、それぞれに市の考え方を公表した。意見の内 容は、高次脳機能障がいと重度心身障がい者のグループホー ムについてであった。</li> </ul>
事務局	<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の任期について</li> </ul> <p>平成30年7月から3年間の任期が満了となり、委員改選の ため、所属団体に推薦依頼を送付する。この3年間について 貴重なご意見に感謝し、再任の際には、宜しく願います。</p>
会長	<p>6. 閉会</p> <p>コロナ禍において、障がい者の就労施設の仕事の注文が減っ てしまったが、市から授産品の発注があって、大変ありがた い。当事者や職員など働く人のやりがいになっている。また、 感染対策に努めた障がい者施設職員に対し、コロナ禍の労い として、国の交付金から「慰労金の支給」が決定し、大変う</p>

	れしい出来事だった。
--	------------

